平成23年度 施策評価

整理番号 34

内部評価結果

施策名	防犯・交通安全の推進
-----	------------

代表部局	代表部局長の氏名
市民部	石嶋 政博

1. 総合計画(後期基本計画)

基本方針	(政策)	うらおい安全都市	計画項目	(施策)	防犯・交通安全の推進
施策目的	(何を対象に、どのような状態にしたいのか)	市民の防犯・交通安全に関する意識の高揚を図ることにより、交通事故や犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。			

2. めざす目標

めざす目標	指標名	総合計画策定時 (H17)		後期基本計画策定時 (H20)		平成22年度実績値 (現状)		目標 (H26)	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度		
安全・安心のまちづくりを進めます	市管理防犯灯の設置数	2,780基	H17	3,150基	H20	3,220基	H22	5,000基	H26
	刑法犯罪認知件数	新規		- 463件	H20	480件	H22	400件	H26
	人身事故発生件数	新規		- 218件	H20	236件	H22	200件	H26

3. 評価結果一覧

施策方針	事務事業 事業内容(実績) 担当課		予算額(単位:千円)		評価結果										
			H22決算額	H23予算額 (一般財源)	事務事業評価						施策評価				
					根拠法令	財政負担	事業種別	対象	実施手法	関与必要性 数値 説明	今後の方向性	施策貢献度	今後の方向性		
1 防犯体制の充実	1 防犯対策経費	市民協働課	1,333	1,239 (1,239)	市規定	単費	サービス	市民	直・負	6	生命財産 権利保護	現状維持	A	現状維持	
	防犯団体等と連携し、各種防犯活動を実施														
4 消費者保護対策の充実	1 消費生活推進事業	商工振興課	9,702	6,755 (884)	義務	府・一部	-	-	-	-	-	-	A	縮小	
	消費生活センター開設(相談業務)、啓発事業、消費生活学習グループ活動補助(6グループ)														
5 交通安全意識の高揚	1 交通安全対策事業	市民協働課	2,507	2,200 (2,200)	なし	単費	サービス	市民	直・補	6	生命財産 権利保護	現状維持	A	現状維持	
	交通安全啓発事業として啓発チラシの配布、交通安全教室を開催(交通安全指導員12人)														
6 交通安全施設の整備	1 交通安全施設設置事業	市民協働課	2,108	2,400 (2,400)	なし	府・一部	施設整備	市民	委	7	生活維持 確保	現状維持	A	現状維持	
	集落間の防犯等の整備(新設25灯)														
	2 交通安全施設維持管理事業	市民協働課	9,628	9,490 (9,490)	なし	単費	維持管理	市民	直・委	7	生活維持 確保	現状維持	A	現状維持	
集落間の防犯灯や交通安全看板等の維持管理(防犯灯3,220灯)															
3 防犯灯設置事業補助金	市民協働課	2,900	3,000 (1,500)	市規定	府・一部	施設整備	団体	補	2	特定サー ビス	現状維持	A	現状維持		
	各地区が集落内に設置する防犯灯の設置費用に対して補助金を交付(新設防犯灯数71灯)														
		計	28,178	25,084 (17,713)											

予算科目	02総務費	01総務管理費	13諸費	02防犯対策費
細事業名	01 防犯対策経費			決算書 P.106
総合計画	基本方針	うるおい安全都市	計画項目	防犯・交通安全の推進
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
1,333千円		1,361千円	28千円	97.9%
目的	犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進するため、防犯団体等と連携し、各種防犯活動を実施するとともに、犯罪被害者支援施策を展開する。			
主要な事務・事業及び成果の概要	防犯委員会活動費	627千円		
	・防犯委員会委員(31人)謝金(4回、延べ72人)	288千円		
	・防犯委員会委員費用弁償(4回、延べ58人)	27千円		
	・防犯委員活動用ジャンパー・ベスト・帽子の購入等	312千円		
	犯罪被害者支援等関連経費	10千円		
	・犯罪被害者支援等講演会講師謝金(1回)	4千円		
	・犯罪被害者を支える府民の集い等出張旅費	2千円		
	・京都府犯罪被害者支援連絡協議会出張旅費	2千円		
	・犯罪被害者等施策担当者研修会出張旅費	2千円		
	防犯協会負担金	675千円		
・防犯協会負担金	640千円			
・防犯協会自動車税負担金	35千円			
その他防犯対策関連経費	21千円			
・青色パトロールランプ修繕料	1千円			
・防犯関連事務等出張旅費	20千円			
主な財源				
評価・課題等	京丹後市犯罪のない安全で安心なまちづくり条例の推進組織である京丹後市防犯委員会と各種防犯団体が連携し、毎月15日の「京丹後市・防犯の日」の定例的な活動や、随時の防犯活動を展開することで、市民の防犯意識の高揚に寄与することができた。しかしながら、市内での犯罪を防止するためには、さらなる防犯活動が必要である。			
事業所管課	市民部 / 市民協働課			

予算科目	07商工費	01商工費	01商工総務費	02消費生活推進事業
細事業名	01 消費生活推進事業			決算書 P.248
総合計画	基本方針	うるおい安全都市	計画項目	防犯・交通安全の推進
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率
9,702千円		9,730千円	28千円	99.7%
目的	消費生活センターを設置し消費者相談に対応するとともに、消費生活グループの活動を支援し、グループによる啓発活動を通して消費者トラブルの未然防止・早期解決を図る。			
主要な事務・事業及び成果の概要	平成21年9月の消費者庁設立と同時に消費者安全法が施行され、消費者からの苦情相談等が市町村の事務として位置付けられた。それを受けて、平成22年4月1日に大宮庁舎1階の市民相談室内に消費生活センターを開設し、専属の相談員が市民からの相談に対応するとともに、消費者への啓発活動、消費生活学習グループの活動支援を行った。			
	消費生活相談事業(消費生活センター開設)	8,397千円		
	【開設場所】	大宮庁舎1階 市民相談室内		
	【相談時間】	午前9時～正午、午後1時～午後4時		
	【相談受付件数】	90件		
	【事業費内訳】			
	・相談員賃金等 2人	2,088千円	・電話料金	61千円
	・研修旅費等	363千円	・有料道路利用料	5千円
	・参考図書等購入	126千円	・公用車購入経費	5,036千円
	・公用車燃料費等	252千円	・書類保管庫等購入費	466千円
消費啓発事業	916千円			
・パンフレット(23,000部)、啓発物品作成(ポケットティッシュ6,000個)				
消費生活学習グループ活動費補助金(6グループ×64,800円)	389千円			
【各グループ会員数(平成23年3月31日現在)】				
・峰山 35人	・網野 15人	・弥栄 43人		
・大宮 57人	・丹後 27人	・久美浜 15人		
【活動内容】				
・イベント、老人会等での啓発活動	・学習会等の実施			
府補	消費者行政活性化事業費補助金(10/10)			8,754千円
主な財源				
評価・課題等	消費生活センターを開設し、専属の相談員による対応を行ったことにより、市民からの相談に迅速かつ適切に対応することができた。また、啓発活動により消費者トラブル等に対する市民の意識が高まった。			
事業所管課	商工観光部 / 商工振興課			

予算科目	02総務費	01総務管理費	11交通安全対策費	02交通安全対策事業														
細事業名	01 交通安全対策事業			決算書 P.102														
総合計画	基本方針	うるおい安全都市	計画項目	防犯・交通安全の推進														
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率														
2,507千円		2,653千円	146千円	94.4%														
目的	安全で快適な交通環境の実現と交通事故の防止を図るため、地域の交通情勢に対応した交通安全啓発事業を計画的・積極的に推進する。																	
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>交通安全指導員報酬 (月額10千円×12か月分×12人)</td> <td>1,440千円</td> </tr> <tr> <td>交通安全運動協力謝金(1回・3団体) 9/20 秋の全国交通安全運動スタート式(場所:ショッピングセンターメイン)</td> <td>21千円</td> </tr> <tr> <td>交通安全指導員費用弁償・職員研修出張旅費 (費用弁償:12人分、延べ334日活動)</td> <td>203千円</td> </tr> <tr> <td>啓発物品等購入費(交通安全うちわ・反射リストバンド等)</td> <td>400千円</td> </tr> <tr> <td>交通安全啓発チラシ等印刷製本費</td> <td>77千円</td> </tr> <tr> <td>交通安全啓発チラシ新聞折込手数料</td> <td>66千円</td> </tr> <tr> <td>市交通安全協会補助金</td> <td>300千円</td> </tr> </table>				交通安全指導員報酬 (月額10千円×12か月分×12人)	1,440千円	交通安全運動協力謝金(1回・3団体) 9/20 秋の全国交通安全運動スタート式(場所:ショッピングセンターメイン)	21千円	交通安全指導員費用弁償・職員研修出張旅費 (費用弁償:12人分、延べ334日活動)	203千円	啓発物品等購入費(交通安全うちわ・反射リストバンド等)	400千円	交通安全啓発チラシ等印刷製本費	77千円	交通安全啓発チラシ新聞折込手数料	66千円	市交通安全協会補助金	300千円
交通安全指導員報酬 (月額10千円×12か月分×12人)	1,440千円																	
交通安全運動協力謝金(1回・3団体) 9/20 秋の全国交通安全運動スタート式(場所:ショッピングセンターメイン)	21千円																	
交通安全指導員費用弁償・職員研修出張旅費 (費用弁償:12人分、延べ334日活動)	203千円																	
啓発物品等購入費(交通安全うちわ・反射リストバンド等)	400千円																	
交通安全啓発チラシ等印刷製本費	77千円																	
交通安全啓発チラシ新聞折込手数料	66千円																	
市交通安全協会補助金	300千円																	
主な財源																		
評価・課題等	<p>市民の交通安全意識を高め、市内で発生する交通事故を減らすために、街頭啓発活動や安全運動期間中の交通安全教室など、さまざまな交通安全活動を展開することで、交通安全に資することができた。</p> <p>交通事故の件数及び高齢者が関係する交通事故が増加の傾向にあるため、市民の交通安全意識をより高める取り組みを進める必要がある。</p>																	
事業所管課	市民部/市民協働課																	

予算科目	02総務費	01総務管理費	11交通安全対策費	03交通安全施設管理整備事業		
細事業名	01 交通安全施設設置事業			決算書 P.102		
総合計画	基本方針	うるおい安全都市	計画項目	防犯・交通安全の推進		
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率		
2,108千円		2,109千円	1千円	99.9%		
目的	市内の集落間の防犯灯を整備し、夜間の交通事故防止及び防犯不安箇所の解消を図る。					
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>工事請負費 防犯灯新設工事(25灯)及び修繕工事</td> <td>2,108千円</td> </tr> </table>				工事請負費 防犯灯新設工事(25灯)及び修繕工事	2,108千円
工事請負費 防犯灯新設工事(25灯)及び修繕工事	2,108千円					
主な財源	府補 未来づくり交付金(防犯灯新設設置事業)			759千円		
評価・課題等	<p>集落間の防犯灯を整備することにより、夜間の交通事故防止及び防犯不安箇所の解消を進めることができた。</p> <p>地区からの要望は多いため、計画的に事業を進める必要がある。</p>					
事業所管課	市民部/市民協働課					

予算科目	02総務費	01総務管理費	11交通安全対策費	03交通安全施設管理整備事業						
細事業名	02 交通安全施設維持管理事業			決算書 P.102						
総合計画	基本方針	うるおい安全都市	計画項目	防犯・交通安全の推進						
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率						
9,628千円		9,800千円	172千円	98.2%						
目的	集落間の防犯灯や交通安全看板等の交通安全施設の維持管理を行い、安全で明るい交通環境を確保し交通事故防止を図る。									
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>交通安全看板の設置</td> <td>183千円</td> </tr> <tr> <td>防犯灯の電気代(3,220灯分)</td> <td>6,940千円</td> </tr> <tr> <td>防犯灯の電球交換、交通安全看板等の維持修理費</td> <td>2,505千円</td> </tr> </table>				交通安全看板の設置	183千円	防犯灯の電気代(3,220灯分)	6,940千円	防犯灯の電球交換、交通安全看板等の維持修理費	2,505千円
交通安全看板の設置	183千円									
防犯灯の電気代(3,220灯分)	6,940千円									
防犯灯の電球交換、交通安全看板等の維持修理費	2,505千円									
主な財源										
評価・課題等	<p>防犯灯、交通安全看板の適切な維持管理をすることで、交通事故防止に資することができた。</p> <p>多くの防犯灯の老朽化が進んでいる現状において、水銀灯等の維持経費が多額となるような場合は、LED灯への転換を進める等の取り組みが必要である。</p>									
事業所管課	市民部/市民協働課									

予算科目	02総務費	01総務管理費	11交通安全対策費	03交通安全施設管理整備事業																								
細事業名	03 防犯灯設置事業補助金			決算書 P.102																								
総合計画	基本方針	うるおい安全都市	計画項目	防犯・交通安全の推進																								
決算額		最終予算額	不用額 (-)	執行率																								
2,900千円		2,900千円	0千円	100.0%																								
目的	各地区が、夜間の交通事故防止及び防犯不安箇所の解消を図るために集落内に設置する防犯灯の設置費用に対して補助金を交付する。																											
主要な事務・事業及び成果の概要	<table border="0"> <tr> <td>防犯灯設置事業補助金</td> <td>2,900千円</td> </tr> <tr> <td>【新設防犯灯数】</td> <td></td> </tr> <tr> <td>峰山町</td> <td>15灯</td> </tr> <tr> <td>大宮町</td> <td>15灯</td> </tr> <tr> <td>網野町</td> <td>17灯</td> </tr> <tr> <td>丹後町</td> <td>2灯</td> </tr> <tr> <td>弥栄町</td> <td>5灯</td> </tr> <tr> <td>久美浜町</td> <td>17灯</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>71灯</td> </tr> </table> <p>《参考》平成22年度末現在 市内防犯灯設置数</p> <table border="0"> <tr> <td>市管理</td> <td>3,220灯</td> </tr> <tr> <td>地区管理</td> <td>8,213灯</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11,433灯</td> </tr> </table>				防犯灯設置事業補助金	2,900千円	【新設防犯灯数】		峰山町	15灯	大宮町	15灯	網野町	17灯	丹後町	2灯	弥栄町	5灯	久美浜町	17灯	合計	71灯	市管理	3,220灯	地区管理	8,213灯	合計	11,433灯
防犯灯設置事業補助金	2,900千円																											
【新設防犯灯数】																												
峰山町	15灯																											
大宮町	15灯																											
網野町	17灯																											
丹後町	2灯																											
弥栄町	5灯																											
久美浜町	17灯																											
合計	71灯																											
市管理	3,220灯																											
地区管理	8,213灯																											
合計	11,433灯																											
主な財源	府補 未来づくり交付金(防犯灯設置事業補助金)			1,241千円																								
評価・課題等	<p>集落からの要望に応じて、防犯灯の設置灯数を増やすことで、夜間の交通安全と犯罪防止に資することができた。</p> <p>地区からの要望は多いため、計画的に事業を進める必要がある。</p>																											
事業所管課	市民部/市民協働課																											